

# 【子どもを保育園に預けるメリットとは？】

我妻 昂

皆さんは今、保育園に通うことをどんな風感じていますか？

日本の風潮なのか、乳児（0～2歳児）を保育園に預けることに抵抗感のある方が、未だにおられます。私も2人の息子をこの園に預けている保護者ですが、以前は妻も「小さいうちは出来るだけ自分が見たい」と話していたことがありました。

もちろん、その気持ちはわからなくもないですが…

この数年はコロナによって、生活様式がかなり変わりましたね。

感染の不安や、リモートワークの普及などもあり、園に預ける必要性が低くなっているのかもしれませんが。そしてさらに今後は男性の育休推進や、分割での育休取得制度などといった話もあります。（下記参考資料）

そうなれば、園にわざわざ預けたいと思う方はさらに減ることが予想されます。保育園は本当に要らないのでしょうか？

私は、保育園が子どもにとってどれだけ成長に繋がるかを知っています。

確かに、世間の方々からすれば『保育園』とは“就労支援”としての位置づけの方が強いかもしれませんが。

また、幼稚園は『教育』で、保育園は『お預かり』のようなイメージを持つ方もおられます。

でもその中で（手前味噌ですが）“ぱんぷきんず”には『預ける価値』を感じています。

それは理念や保育内容、環境などが、子どもに適している、と思うからです。

集団での生活・子ども同士の関り・保育のプロである保育士との関りが、子どもの育ちを爆発的に促します。

その上に、保育内容を新しく構築することも、多々行っています。

清香会は、就労支援はもちろんのこと、“これからの日本を担う子ども達”の成長を何よりも願っています。だからこそ私達の保育を出来る限り大勢の子どもに提供したい。

そのために私達は、日々の保育の質の向上を含め、「ぜひ預けたい！」と価値を感じて頂けるような取り組みが必要です。

子どもを保育園に預けるメリット＝それは、子どもにとっては、より良く自立へと歩める場。

保護者にとっても、学びと助けが得られる場、などではないでしょうか？

今後も清香会の保育を知って頂き、喜んで頂けるものを発信していきます。

※今後の育休制度の参考資料はこちら

[2022年4月から変わる育休制度とは？ | コラム | 一般社団法人 公的保険アドバイザー協会 \(siaa.or.jp\)](https://siaa.or.jp)

